山武市社会福祉協議会 KIZUNA

ふれあいネットワーク

きずな

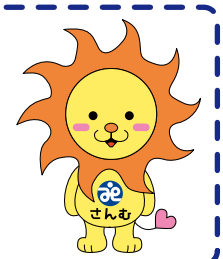
第31号
2014年
新年号

～地域から始めよう 健康と福祉のまちづくり～のテーマで開催された手作りのイベント！

福祉関係団体やボランティア等による企画ブースやステージ発表など楽しいイベントで、地域のつながりが深まりました。写真は「うたごえのわ」の皆さんです。（関連記事3ページ）

主なもくじ

山武地区身体障害者スポーツレクリエーション大会 —— 2
健康福祉まつり報告 —— 3
地域だより　山武地域・蓮沼地域 —— 4
松尾地域・成東地域 —— 5
山武市社会福祉大会報告 —— 6・7
全国民生委員・児童委員大会 —— 8
奮闘記～あなたを応援したいから～ —— 9
チャリティゴルフ・チャリティグラウンドゴルフ報告 —— 10
こころ・キラキラ　ゴールドクラブ便り —— 11
インフォメーション —— 12



山武地区身体障害者スポーツレクリエーション大会

山武市を会場に開催！！

9月27日（金）「松尾ふれあい館」において山武郡市内身体障害者福祉会の会員およそ110名が一堂に会し「スポーツレクリエーション大会」が開催されました。

毎年、各市町の当番で行われている本大会は、25年度の当番となった山武市身体障害者福祉会の企画で運営されました。

当日の競技は、フライングディスク、輪投げ、玉入れ、パン食い競争の4種目が行われ、それぞれの障害や体力に応じて楽しめる個人競技とチームで協力して行う団体競技があり、参加者はお互いに助け合い交流も深めながら和気あいあいの時間を過ごしていました。

ボランティアさんによる競技進行、お手伝いもいただきながら共に楽しんでいたようです。

競技には点数がつけられ、各競技ごとに賞品も用意され、多くの会員に渡されていました。賞品をいただくのもうれしいものですね。

来年度は大網白里市が当番で開催される予定となっています。皆さん来年も元気で楽しみましょう。

山武市身体障害者福祉会では、随時会員を募集しています。

本スポーツレクリエーション大会のほか、山武市の事業で納涼会、親睦旅行、新年会、いちご狩りなどのレクリエーションの実施。千葉県協会で主催する研修や作品展などにも参加しています。

興味のある方は事務局までお問合せください。

【問合せ先】山武市身体障害者福祉会事務局（山武市社会福祉協議会内）TEL ０４７５（８２）７１０２

ごあいさつ

会長　金杉　等

明けましておめでとうございます。

皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より、本会に対しご支援、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

５ヶ年をかけて推進してきた「地域福祉活動計画」も、本年より第２次計画へ移行します。過去５年間の計画推進の中で、新たな課題も見えてきました。それらを踏まえ、課題解決に向けた取り組みについて市民の皆様と考え、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりの実現に努める所存でございます。市民の皆様には、一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健勝をご祈念申し上げ年頭のあいさつとさせていただきます。

地域から始めよう健康と福祉のまちづくり

～第８回山武市健康福祉まつり～

10月6日（日）さんぶの森交流センター「あらら ぎ館」において、「第８回山武市健康福祉まつり」が開催されました。

開催に向け、一般市民によるスタッフ参加、福祉関係団体の方々、地区社会福祉協議会福祉推進員の参加により何度も話し合いを重ね、アイデアを出し合い、準備をすすめ一丸となって臨んだ手作りで行われたイベントです。

当日は、良い天候に恵まれ、来場者は約3000人を超え大盛況でした。

今年のステージは季節をイメージした秋晴れの空を飛ぶ鳥と秋の果物柿の木でスタッフ手作りにより装飾されました。

ステージでは、元気になる演奏、心落ち着く歌声、日本舞踊からフラダンス、フォークダンスなど会場の方々も一緒に歌い踊り、観客席からは終始大勢の方々の声援がありました。

企画ブースではボランティアグループ、地域の団体、当事者団体などによる活動紹介や季節の農産物、衣類にアクセサリー、手作り手芸品などの販売、焼き芋やラーメンの匂いには食欲をそそられた方も多かったと思います。

当日は、山武市キャラクターのムーちゃんと一緒に「赤い羽根共同募金」でボランティア体験や会場の掃除をしてくれた子どもたちもたくさんいました。ありがとう！

昼休みには誰でも参加できる輪投げ大会やエンディングラッキー賞などもあり、来場者の方々もスタッフとして参加された方々も満足した一日となったようです。

福祉車輌及び貸出物品購入積立金
今回積立金　86,000円（総積立金　333,500円）
内訳：企画ブース出展料及びステージ参加料

その他、まつり当日の売上金の一部を寄付金としていただいております。
ご協力ありがとうございました。（11ページ参照）

ささえあい山武地域福祉バザー

山武地域

「さあ、後2・3分で開場となります。皆さん、今年も気を引き締めて頑張って行きましょう。」

掛け声と同時に体育館のドアが開き、10時の開始にもかかわらず、我々推進員の集合時刻の8時半にはすでに列を作っていた人々が傾れ込んで来ます。

11月3日は、山武地域4地区社協恒例の福祉バザーの日です。15年以上も継続しているこの行事を、地域の人々は、毎年楽しみにしています。出品される物は、9月中旬から実行委員会が設けられ、各地区の地域の方々に回覧で寄付物品を募り、1ヶ月半かけて集められた品々。日用雑貨、洗剤、手工芸品、バッグに靴、食器類、寝具、衣類、電化製品に至るまで、様々な品が所狭しと並びます。会場の外ではテントを張り、旬の野菜が売られ、傍らで焼そば、フランクフルトの模擬店が、美味そうな香りで来場者の食欲をそそります。開始から最初の1時間は売る人もてんてこ舞い、買う人も必死。品定めする人、一早く目指す品を買おうとする人で会場は熱気につつまれ、大賑わい。時間が経つにつれ、それぞれの売場は落ちついた雰囲気となり、何着もの服を鏡に映して時間をかけて選ぶ人、食器類の前に座り買おうか買うまいか悩む人あり、それぞれ会話を楽しみながら和やかな場となります。

「足が悪いから中々あちらこちらと買物に行けないので、この日の来るのを本当に楽しみにしています。」等と言われると、とても嬉しくなると同時にこのバザーの意義をひしひしと感じます。地域の協力無しに成立しないこの催しは、福祉向上のためとの呼び掛けに、人々が快く品物を出して下さり、必要とされる方々へその品が届き、収益がもたらされます。それらが高齢者対象の行事や、小学生親子を対象とした催し物の実施等に充てられひとまわり。このバザーは、直接的、間接的に皆が、何処かで、何らかの形で支え合っている、とても良い仕組だと改めて思いました。

（日向東地区社協福祉推進員　及川　節子）

サロンで楽しい日帰り旅行

蓮沼地域

サロンを運営する役を引き受けて初めての日帰り旅行で、11月17日㈰に成田方面に出かけました。

当日は、やわらかい陽射しで絶好の旅行日和。参加された皆さんも明るい笑顔で車中も賑やかにおしゃべりに花が咲いて、あっという間に県立房総のむらに到着しました。

江戸情緒いっぱいの商家や農家の家並みを散策し、各自好きな物作りを体験しました。カレンダー、千代紙ろうそく、わらのリースなど思い思いのオリジナル作品に笑みがこぼれていました。もう一度ゆっくり来てみたいという声も聞かれました。

次に向かったのは成田ビューホテル。美味しい中華料理に舌鼓を打ち、和気あいあいの2時間でした。

又、空の道の駅風和里しばやまに立ち寄り、地元の特産品などを買い求め、帰路に着きました。

役員全員が初めての経験だったので、皆さんに楽しんでいただけるか心配でしたが、次も是非参加したいという声を聞くことができてホッとしています。

これからも交流の輪が広がり、一人でも多くの方に喜んでいただけるサロン運営をして行きたいと思っています。

（南八区いきいきサロン代表　小川　陽子）

松尾地域

花の「湯パラダイス佐倉」で一日のんびり、ゆったり

去る11月7日、毎年恒例の豊岡地区社会福祉協議会主催による湯パラダイス佐倉で『日帰り昼食会』を開催、みんな一日楽しくやってまいりました。

日ごろ、一人で頑張っていらっしゃっている方々や高齢のみなさんをお迎えして、生活に変化と潤いを入れていただこうということで計画されたもので大変な好評をいただきました。

温泉につかったり、観劇をしたり、一日のんびり過ごすことができました。特に、観劇では新生劇団『春』による大太鼓、小太鼓八個によるベンチャーズのパイプラインに乗っての演奏は、大変圧巻でした。思わず感動の拍手が巻き起こりました。

みんな、大喜びでした。

また、お隣同士のよもやま話にも花が咲き、時の過ぎるのを忘れるほどでした。

帰りには、お土産まで頂戴し、子どものころに還ったように喜びあいながら豊岡まで帰ってきました。

『また、来年もお願いします』

みなさんの声に、会長はじめ、推進員一同胸をなでおろすと同時に、地区のみなさんのために更に心を一つにしていこうと決心しました。

（豊岡地区社協福祉推進員　石橋　利幸）

笑顔の花咲くふれあいバス旅行

成東地域

鳴浜地区社協の年間行事「ふれあいバス旅行」が6月25日㈫に実施されました。当日は、梅雨入り中でも天候はよく車椅子2台を用意し、招待者9名（男性1名・女性8名）、推進員25名の合計34名の参加で出発しました。

最初の目的地、神代植物公園では、ベゴニア・水蓮・バラの花等々眺めながら1時間ほど散策し記念写真を撮り、深大寺へと向かいました。参拝後、昼食で名物のお蕎麦をおいしくいただきました。休憩後、次の目的地、東京都庁展望台へと出発しました。途中激しい雷雨にみまわれましたが無事、都庁展望台に到着。高所からの景色を楽しみました。

その後、最終目的地の明治神宮に参拝し帰路につきました。

蒸し暑い1日でしたが、体調不良を訴える人もなく無事終了しました。

（鳴浜地区社協会長　加藤　紀一）

第8回山武市社会福祉大会
一人ひとりが地域の力

11月22日に成東文化会館のぎくプラザを会場に、第8回山武市社会福祉大会が開催されました。

社会福祉関係者が一堂に集い、これまで社会福祉の増進に寄与された方々の表彰をはじめ、「みんなで助け合い、地域で安心して暮らせるまちづくり」をテーマに小中学生から募集した標語・ポスター・作文の発表を行いました。

式典後、講談師の神田織音氏を講師に招いての講演では、普段あまり触れることのない講談により、成年後見制度について大変わかりやすく学ぶことができました。

表彰・受賞された方々及び作品等をご紹介いたします。（順不同・敬称略）

山武市社会福祉協議会会長表彰者

《地区福祉推進員功労者》

鵜澤　清（大富地区）
中島　孝雄（大富地区）
川嶋　秀子（大富地区）
川島　知美（緑海地区）
西坂　善子（緑海地区）
五木田　稔（緑海地区）
河野　成男（緑海地区）
鈴木　法子（緑海地区）
荒木　操（緑海地区）
日野　芳子（緑海地区）
津島　悦子（睦岡地区）
檜木　和子（山武北地区）
船木　国夫（山武北地区）
宮負　俊子（日向東地区）
阿部　紀子（日向東地区）
田井治　はる（日向西地区）
金杉　初枝（蓮沼岡地区）
鈴木　茂雄（蓮沼岡地区）
川島　貞一（蓮沼岡地区）
小川　房子（蓮沼岡地区）
川嶋　松枝（蓮沼浜地区）
小高　光子（蓮沼浜地区）
秋葉　和子（蓮沼浜地区）
實川　克友（豊岡地区）
地布久　シナ（豊岡地区）
大津　秀夫（松尾地区）
北田　照子（大平地区）
秋庭　みさを（大平地区）

《社会福祉協議会役員功労者・職員功労者》

小岩　武夫（理事）
伊藤　國雄（評議員）
鈴木　美智代（評議員）
加瀬　和也（職員）
若林　美智代（職員）

山武市社会福祉協議会会長感謝状贈呈者

《寄付者》

石橋　千代子（松尾）
會田　トシエ（成東）

《地区福祉推進員》

渡辺　恒二（大平地区）

《ボランティア団体》

再会（山武）
カーネーション（山武）
杉の実横田（山武）
日向台ボランティア（山武）
さくら（山武）
みずき（山武）
ゆり（山武）
ボランティアさざんか（山武）

《住民参加型在宅福祉（家事援助）サービス事業協力会員退会者》

島　紘子（成東）
小﨑　千恵子（成東）

《会員（会費）加入優良区・自治会》

真行寺区
北外野区
火野口台自治会
車久保自治会
西浜区

山武市ゴールドクラブ連合会会長表彰者

《活動功労者》

猪野　昌明（東町ていしゃば・くらぶ）
平山　孝行（富田幸谷老人クラブ）
斉藤　好敬（寺ヶ台老人クラブ）
遠藤　直（大木ゴールドクラブ）
遠藤　保雄（祝水長寿会）
髙橋　宏之（高富東老人クラブ）
加瀬　龍夫（あけぼの第一クラブ）
秋葉　和子（南浜ゴールドクラブ）

《優良クラブ》

森西部クラブ（会長　布留川　欣市）
大堤つつみ会（会長　星久木　義雄）
川下ゴールドクラブ（会長　川島　ふじ子）

《感謝状贈呈者》

故　鈴木　幹男（松尾支部）

（敬称略・順不同）

「地域ぐるみ福祉のまちづくり推進」作文・標語・ポスター」受賞者

※作文の部・小学生

◆最優秀賞

思いやり

加藤 真衣
（鳴浜小 5年）

私は幼い頃から「思いやりのある子になるのよ。」とか「思いやりの心を持つのよ。」とか言われてきました。でも、心の中で不思議に思ったり、頭の中で何かすっきりしない感じがしたりしていました。「思いやり」という教科書があるわけでもなく、だれかから教えてもらうものでもないので、いつ頃に、どのようにして覚えたのか、自分でどのように考えていたのか、何となくもやもやした感じがしていました。

ある時、母に「足の悪い人がいたら、道をゆずるんだよ。」と言われました。私は、スーパーマーケットで車いすの人に会いました。私は言われたように道をゆずろうと思いました。でも、その時気づいたことがありました。車いすの人は自分の力で何とかしようと、一生けん命がんばっていました。私の思う思いやりは、もしかしたら余計なことなのではないかと思いました。ふつうにしていた方がよいこともあるのかなと感じました。

ある時、母が昔の本を読みながら、「私、好きな言葉があるんだ。それは『本当に優しい人間は強くなくてはいけない』という言葉なんだ。」と話してくれました。どうして優しい人間が強くなくてはいけないのか、私はよくわかりませんでした。「思いやり」とか「優しさ」ということが大切なことはよくわかりますが、何をしたらいいのか、どうやって表せばいいのかわかりませんでした。

弟が熱を出したことがありました。弟は、高熱でつらいのと、ねていなければならないつまらなさでいらいらしていました。私は、弟を見てどうしたら弟が楽になるのか考えました。私は、弟のとなりにねて、何でもじゃんけんをしたり、へんな顔をして弟に見せたりしました。弟が少し笑いました。

私は、こんなふうにいつものように自然に心の奥の方から出てくる気持ちが思いやりなのではないかなと思いました。誰かが言ったから行動するのではなく、何かを見てやることでもないと思います。花が下を向いていたら水をあげる、犬が鳴いてい

たらなでてあげる、困っている人がいたら声をかけてみる、など、勝手に心が動いて出てきた行動が思いやりとよばれているような気がします。

思いやりのつもりでしたことが、余計なお世話と思われたり、いい人ぶっていると言われたりすることがあるかもしれません。でも私は、相手の喜ぶ顔を見るためにすることが思いやりだと思いました。喜ぶ顔をたくさん見られたらいいなと思います。

❖作文の部・中学生

◆優秀賞
きれいで安心なまちづくり
山武北小　6年　渡邉　都

◆最優秀賞
みんなに広がれ「助け合い」

今井 大輔
（松尾中 2年）

僕が伝えたいこと、それは「地域での助け合いをもっと当たり前にしたい。」ということです。

僕は、小学生のときに高齢者の疑似体験をしました。アイマスクやおもりをつけて校内を歩いたり車椅子に乗って移動したりなどの体験をしました。

僕は、アイマスクで目が見えなくても手すりをつかめば大丈夫だし、おもりもたいしたことはないと思っていました。

しかし、体験をしていると、目が見えないと手すりをつかみつづけるのも一苦労だし、おもりがついていると足が上がらず、つまずいてしまいそうになって何回もヒヤリとしました。こんな苦労があることは、僕は全く考えていませんでした。自分たちがとっているなにげない行動が迷惑になっているのかもしれないと思いました。

さらに僕のペアの人も、不安そうに話しかけてきたりしました。それを聞いて、今でもどこかに助けを必要としている人がいるのではないだろうかと思いました。

そこで、僕たちの身のまわりにはどのようなバリアフリーがあるのか調べてみました。

例えば、山武市松尾ＩＴ保健福祉センターは目の悪い人のために拡大鏡の貸し出しや点字がエレベーターのボタン付近についていたり、点字による案内があります。また、足の悪い人のために車椅子の貸し出しなどがあり、山武市松尾ＩＴ保健福祉センターだけで十九ものバリアフリーがあることがわかりました。

次に、施設ではなく僕たちが使っている日用品にはどのようなバリアフリーがあるのかを調べてみました。

代表的なものは、アルコール飲料缶の蓋に点字で「おさけ」と書いてあったり、シャンプーとリンスのちがいがわかるようにシャンプーの容器の側面はギザギザになっています。

また、店に点字のメニューを置いているレストランもあります。

このようなバリアフリー製品は、障害者やお年寄りではない、僕たちも無意識に利用していたりします。そう僕たちもバリアフリーを体感したことがあるのです。みんなが使い広めあっていくことでバリアフリー製品が増えさらに使いやすくなるでしょう。

助け合いの心も同じだとぼくは思います。お互いが助け合っていくことによって助け合いが広がり、助け合いが当たり前になっていけば子どもからお年寄りまで、みんなが住みよい社会になると思います。

❖標語の部・小学生

◆最優秀賞
手をそえて
そっとやさしく　ほほえんで

石田 龍司
（緑海小 5年）

❖標語の部・中学生

◆優秀賞
大丈夫？ 心をつなぐ まほうの言葉
南郷小　6年　榎本　理乃
しあわせは となりの人と 半分こ
鳴浜小　6年　竹村　紅佳
人と人 手と手取り合い まちづくり
日向小　5年　宮澤　正斗
つづけよう お先にどうぞ えがおのわ
睦岡小　4年　十川　恵美
育てよう みんななかよく ふくしの芽
蓮沼小　5年　髙知尾　蓮

◆最優秀賞
あいさつは 心と心の 回覧板

池田 昌紀
（成東東中 3年）

❖ポスターの部

◆優秀賞
さしのべたその手がきっと未来をつくる
成東東中　2年　渡辺　莉子
目の前の お年寄りは 将来の自分
山武南中　3年　小川　美咲

◆最優秀賞

安良 友賀
（蓮沼小 6年）

◆優秀賞

浪川 莉央（蓮沼小 6年）

山口 樹哉（日向小 5年）

谷木原 未由（鳴浜小 6年）

若海 萌
（緑海小 6年）

髙橋 まい（南郷小 6年）

行木 彩乃（豊岡小 6年）

花澤 日香里（松尾小 5年）

第82回全国民生委員児童委員大会

平成25年10月10日・11日（2日間）に全国民生委員児童委員大会が幕張メッセ（千葉市）において開催されました。山武市も民生委員児童委員関係者26名が参加して参りました。

初日は開催式典が行われ、「銚子のはね太鼓」によるオープニングに続き、厚生労働大臣、天野全国社会福祉協議会会長、森田千葉県知事、大野千葉県民生委員児童委員協議会会長による開催挨拶、多年にわたる活躍をされた全国民生委員児童委員に表彰、特別講演として北里大学病院患者支援センター部長の小野沢滋氏の講演が行われました。

二日目は分野別に分かれて活動交流会（研修）が行われました。「東日本大震災における民生委員・児童委員活動」をテーマとした分科会においては、震災後も消えることのない心の傷、原発による二次災害に当面されている現在の実態、混乱の中での活動を実話にて聞かせていただきました。

全国23万人いる民生委員児童委員の絆をつなぐ目的と更なる取組に対する意識向上の集いでありました。

全国大会が開催されたということは、地元千葉県民として実に喜ばしく名誉なことです。これを機に山武市においても民生委員児童委員の更なる発展を望みたいものです。

全国からの参加された皆様へのお土産は、お馴染みの「ピーナッツ」で好評でした。

奮闘記 ～あなたを応援したいから～ No.11

奮闘とは、“力いっぱい努力すること！”

８名の『きずな編集委員』が、地域に密着した、さまざまな活動をされている皆さんの“影の力”を紹介します。今回は、「笑の会」代表の橋本京子さんを訪ねてみました。

いつも笑顔で

先日、「笑の会」代表の橋本京子さん（福祉推進員）をたずねてお話をうかがってきました。蓮沼に婦人会組織がなくなり淋しくなったので、みんなの集まれる場所として、当時10人ほどの人たちで趣味の会を結成。その頃蓮沼小学校の５年生を対象として、実習田を使ってお米作りが始められ、小川浩さんを隊長に稲作支援隊として参加。種まきから田植え、刈り取りに至るまでを子供達と共に観察、収穫し、そのお米を使って、お餅やお赤飯を作って全校生徒にふるまったそうです。教育方針の転換によって４～５年で打ち切りになってしまい、今では良い想い出となって残っているとのことでした。

又趣味の面では、湯呑みや皿など焼き物をしたり、藤づるを採ってきて籠作りを楽しみました。さらに

草木染や、絵手紙など手がけて、社協で行う「ふれあい会」に参加。絵手紙の講習会も行い、平成１７年道の駅「オライはすぬま」の開設と同時に、年４回「笑の会」としてイベントに参加。春には、野山に出かけ、せりやわらび、山ぶどうなどの山菜を摘んで天ぷらにし、冬に仕込んだ手作り味噌を使って炭火で香ばしく焼いた「味噌おにぎり」を販売。冬には昔なつかしい「すいとん」を作り、立ちのぼる湯気の向こうに順番を待

つ親子の顔。「おばちゃん、“すいとん”てなぁーに？お雑煮？」「戦争中にご飯のかわりに食べたんだよ。」「ふぅーん。」と今の子供達には馴じみがうすいようでした。その売上で毎年行われる「ふれあいクリスマス会」には紅白のお饅頭や時にはケーキをプレゼント。お面をかぶって寸劇をしたりして「あの格好は○○さん」「こっちの人は○○さん」とお客さんたちはそれぞれに想像をふくらませて、喜んでいました。

発足して１０年。いまでは地区の人たちとの交流の場となって多くの人たちに愛され、「笑の会」はいつも明るく笑顔でということで始まり、みんなの喜んでくれる笑顔を糧に若い人たちも加わり共に会の存続、発展に努力しているとのことでした。これからも是非がんばってほしいと思います。

（蓮沼地域委員　秋葉）

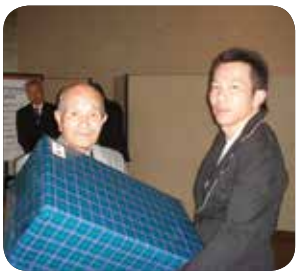
チャリティゴルフコンペ

本年度も実行委員の皆様にご協力を頂き、第8回チャリティゴルフコンペが開催されました。

当日はあいにくの天候の中、例年より若干少ない91名の参加でありましたが、盛会のうちに終了することができました。

○大会結果（敬称略）

優　勝　三角義和
準優勝　伊藤公文
第３位　島田登
女性の部　優勝　高木明代



○協賛企業（順不同、敬称略）

梅一輪酒造株式会社　大髙醤油株式会社
有限会社津留八　守屋酒造株式会社
花の友株式会社　合資会社寒菊銘醸
ラフォーレ＆松尾ゴルフ倶楽部
二木ゴルフ東金店

チャリティグラウンドゴルフ大会

昨年初めて実施いたしましたチャリティグラウンドゴルフ大会を本年度も成東総合運動公園を会場に開催いたしました。

本大会は、参加費の一部を寄付していただき、市内の愛好家の皆様にご参加をいただきました。（関連記事11ページ）

○大会結果（敬称略）

優　勝　佐瀬弘（成東）
準優勝　小笠原俊文（成東）
第３位　横山周平（成東）
参加者２３５名

受賞おめでとうございます。

（順不同・敬称略）

平成25年度全国社会福祉大会
11月15日、日比谷公会堂を会場に開催されました。

◆全国社会福祉協議会会長表彰◆
社協・民間
小川　君江（山武市社会福祉協議会 監事）

第63回千葉県社会福祉大会
11月11日、千葉県文化会館を会場に開催されました。

◆千葉県知事表彰◆
鈴木　ゑみ（知的障害者相談員）

◆千葉県社会福祉協議会会長表彰◆
社会福祉施設・団体関係役職員功労者
飯田　秀正（若杉保育園）
堀　貴子（若杉保育園）
河原　奈美子（日向保育園）
段木　輝一（特別養護老人ホーム 青松苑）
鈴木　光一（特別養護老人ホーム 青松苑）
宇野　和代（障害者支援施設光洋苑）
優良地区・支部社会福祉協議会
日向東地区社会福祉協議会
（会長　緇荘　利幸）

◆千葉県共同募金会会長感謝状◆
共同募金優良地区・団体
川崎区　板附区
宿関区　川崎後田団地自治会
いずみ自治会　南外野区
中外野区　板中区
西板中区　東横田区
横田台区　中台区
古谷２区　西金ヶ谷２区
中金ヶ谷区　戸田バードタウン自治会
火野口台自治会　引越区
下大蔵区　長谷区
借毛本郷六区大日　下武射区

第45回千葉県身体障害者福祉大会
11月21日、青葉の森公園芸術文化ホールを会場に開催されました。

◆千葉県身体障害者福祉協会理事長表彰◆
団体関係役職員功労者
加瀬　むつ子（山武市身体障害者福祉会）

千葉県赤十字奉仕団創設65周年記念大会
11月４日、千葉県文化会館を会場に開催されました。

◆金色有功章◆
石橋　能子（山武市赤十字奉仕団 成東分団鳴浜班）
布施　絹代（山武市赤十字奉仕団 成東分団南郷班）
勝田　てる（山武市赤十字奉仕団 成東分団鳴浜班）

◆銀色有功章◆
小川　君江（山武市赤十字奉仕団 蓮沼分団）

◆支部長感謝状（金枠）◆
大角　勝子（山武市赤十字奉仕団 成東分団成東班）

◆支部長感謝状（銀枠）◆
鈴木　ひさ子（山武市赤十字奉仕団 松尾分団）
長谷井　敬子（山武市赤十字奉仕団 成東分団成東班）
森尻　利子（山武市赤十字奉仕団 蓮沼分団）
平野　紀子（山武市赤十字奉仕団 成東分団成東班）
関　なか（山武市赤十字奉仕団 成東分団成東班）

おめでとうございました。

こころ・きらきら ゴールドクラブ便り

山武市ゴールドクラブ連合会（鈴木愛伯会長）では10月2日、平成25年度同クラブ会員の「芸能・カラオケ大会」を成東文化会館のぎくプラザで開催、関係者など含む150余人が参加しました。鈴木会長あいさつ、椎名山武市長・金杉山武市社会福祉協議会長お二人の祝辞の後、成東・成東東・山武・松尾・蓮沼の5支部から選出されたカラオケの部＝24人、芸能の部＝13チーム（74人）の98人が出場。舞踊・カラオケ・民舞・フラダンス・コーラス等の演技・演出に趣向を凝らした円熟味ある美技を披露。会場は華やぎをみました。

成績は次の通り（敬称略）。

〔芸能の部〕

▽優　勝　成東東ふれあい会（成東東支部）

▽準優勝　板川友の会（山武支部）

▽3　位　五和会（松尾支部）

▽4　位　よしのぶ会（松尾支部）

▽5　位　マーガレット（山武支部）

〔カラオケの部〕

▽優　勝　石橋末子　白玉クラブ（山武支部）

▽準優勝　小川美代子　森西部老人クラブ（山武支部）

▽3　位　戸村幸男　寺崎福寿会（成東支部）

※芸能の部は山武地区高齢者芸能交流会に出場（横芝光町民会館10／30終了）。

カラオケの部は千葉県シニアカラオケ大会に出場（船橋市民文化ホール26／1／22）。

（女性活動部会　秋葉　昭子）

交通遺児援護基金

千葉県社会福祉協議会では、陸上交通事故等で父又は母（父又は母に代わる立場にある方を含む）を失った18歳未満の遺児及び18歳未満の遺児のいる世帯に、見舞金等を支給しています。

【支給金の種類】

⑴見舞金　　1世帯　100,000円
ただし、遺児が2名以上いる世帯については、2人目から各々 50,000円が加算されます。（遺児となった日から1年以内）

⑵勉学奨励金
・小学校に入学する遺児　20,000円
・中学校に入学する遺児　20,000円

⑶激励金
・中学校を卒業する遺児　50,000円

⑷図書券
・小学校または中学校に入学する遺児及び中学校を卒業する遺児
10,000円相当の図書券

【手続き】

対象と思われる方は、社会福祉協議会までご連絡ください。

善意をありがとう

（社会福祉協議会へのご寄附）

～平成25年9月20日から 平成25年12月10日までの受付分～

（順不同・敬称略）

◆お金のご寄附（含む1円玉募金）◆

會田　トシエ…… 11,200円
手作りグループKAI　代表 上遠野真木子… 5,000円
山武市役所保健福祉部…… 28,300円
かぞく亭…… 5,000円
ダスキンときがね支店…… 2,000円
匿名…… 6,301円
山武市シルバー人材センター…… 2,000円
野花の会　デイサービスいちご…… 1,463円
わかしおローズ会…… 30,000円
明るい社会づくり運動山武支部…… 6,450円
FPプロジェクトチーム(有)…… 777円
手芸サロン「ととろの広場」…… 17,650円
我謝　登志子…… 3,110円
山武市芸文協
芸能発表会松尾・蓮沼地区 中村幸雄 … 20,000円
テーマネット毛糸玉の会…… 8,000円
チャリティグラウンドゴルフ実行委員会…… 47,967円
土橋　銀造…… 375円
ボランティアグループ ルネサンス …… 55,752円

◆物品のご寄附◆

伊藤　憲之…… 米60kg

◆自動販売機募金◆

サントリービバレッジサービス（株）…… 790円
（さんぶの森公園に設置されている自動販売機の販売本数1本あたりにつき2円寄附されます）

実習生が来ました!!

昨年10～11月、社会福祉協議会へ来ていた実習生のコメントが届きましたので、掲載します。

社会福祉協議会にて実習させていただき、どの事業に参加させてもらっても人と人との繋がりが本当に大切だと感じることができました。また、社協の職員、社協を利用している人、関わった人全てが温かく感じました。最初は何をしているか、どんな所なのか全く分からず、自分たちが一体何をしているのか考えられませんでしたが、日数を重ねていくごとに地域それぞれに対して自分たちが何をしていけるか考えるようになりました。今回の実習は貴重な経験をさせてもらえたので良かったと思います。

（城西国際大 4年 江波戸千登）

今回私は1ヵ月山武市社協に実習でお世話になりました。山武市社協は他の社協よりも多くの事業を行っているなと感じました。その事業を行っていくには職員さんの力だけではなく、地域住民の方々の協力があり、成り立っているのだと知りました。1ヵ月という短い間でしたが、社協と住民の方々との温かいつながりを見たり参加することができ、とても良い経験になりました。この経験を活かしてこれからの勉強に役立てていきたいです。

（城西国際大 4年 馬場彩奈）

社協イベントスケジュール

月	日	行事名	
1	10	地域みまもりサービス	（山武）
	14	おとこの料理教室	（成東）
	21	地域みまもりサービス	（成東）
	22	地域みまもりサービス	（松尾）
2	14	地域みまもりサービス	（山武）
	18	地域みまもりサービス	（成東）
	18	おとこの料理教室	（成東）
	19	おとこの料理教室	（松尾）
	20	おとこの料理教室	（蓮沼）
	25	おとこの料理教室	（山武）
	26	地域みまもりサービス	（松尾）
3	14	地域みまもりサービス	（山武）
	18	おとこの料理教室	（山武）
	18	地域みまもりサービス	（成東）
	19	おとこの料理教室	（松尾）
	20	おとこの料理教室	（蓮沼）
	25	おとこの料理教室	（成東）
	26	地域みまもりサービス	（松尾）

心配ごと相談所開設日程

一般相談「心の中の心配ごと」何でも相談してください。

●開設時間／午後1時30分～午後4時30分
（予約は必要ありません。受付は午後4時までです。）

実施月＼場所	第1火曜日	第2火曜日	第3火曜日		第4火曜日
	山武会場	成東会場	松尾会場	山武会場	蓮沼会場
1月	7日	14日	21日		28日
2月	4日	休み	18日		25日
3月	4日	11日	18日		25日

弁護士相談 法律的な悩みは、こちらで相談してください。

●開設時間／午後1時30分～午後4時30分
（予約が必要です。）

実施月＼場所	第1水曜日	第2水曜日	第3水曜日	第4水曜日
	蓮沼会場	山武会場	成東会場	松尾会場
1月	休み	8日	15日	22日
2月	5日	12日	19日	26日
3月	5日	12日	19日	26日

開設場所
成東会場：成東老人福祉センター　松尾会場：松尾IT保健福祉センター
山武会場：山武福祉センター　蓮沼会場：蓮沼中央会館

予約・問合せ先 山武市社会福祉協議会　☎0475（82）7102

あとがき

あけましておめでとうございます。

昨年は夏の猛暑、その後の台風による土石流等で甚大な被害を出し多くの人々が避難を余儀なくされたりし、災害が多い年だったと思います。

山武市の9月の65才以上の高齢化率は27.5％で、1年間で1％強増えています。

11月の社会福祉大会の講演によると、認知症高齢者は全国で462万人で65才以上の4人に1人だそうです。詐欺などにあわないよう気を付けてあげたいものです。

12月に新しい民生児童委員が決まり、各地区の福祉推進員として活動されます。

福祉に関心を持ち、各種団体の人とも交流することにより少しでも明るい社会になればよいなと思います。

（今井）

編集発行
社会福祉法人　山武市社会福祉協議会
〒289-1306 山武市白幡1627（成東老人福祉センター内）
電話：0475(82)7102　FAX：0475(82)7318
Eメール：sammushakyo@etude.ocn.ne.jp
ホームページアドレス：http://sammushakyo.sakura.ne.jp

人口動向
市の人口　55,856人（男 27,869人　女 27,987人）
65歳以上　15,539人（男 6,839人　女 8,700人）
高齢化率 27.8%（前回より0.3%増）
平成25年12月1日現在
（住民基本台帳法一部改正により、外国人住民も含んだ人数へと変更になりました。）